

明鏡高校の近隣にお住いの皆様

令和7年11月

新潟市立明鏡高校内への新潟市立夜間中学の設置について（お知らせ）

新潟市教育委員会事務局
(担当：教育総務課)

日頃より、本市の教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、様々な理由により義務教育を修了しないまま学齢期を過ぎた方などを対象とした「新潟市立夜間中学」の設置に向けた準備を進めており、このたび、学校の設置予定時期及び設置予定場所について、下記の通りとする方針を決定しましたので、お知らせします。

地域や市民の皆様からご協力いただきながら学校づくりを進めてまいりますので、本計画に対するご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1 設置予定時期 令和9（2027）年4月

2 設置予定場所 新潟市立明鏡高等学校内（新潟市中央区沼垂東6丁目11番1号）

【明鏡高等学校を設置予定場所とした主な理由】

- ・ 中学校設置基準を満たし、普通教室として使用可能な教室が十分にある。
- ・ 既存施設を有効活用し、早期に開設できる。
- ・ バリアフリーに対応している。（エレベーター、多目的トイレが整備済み）
- ・ 公共交通機関の利便性が良く、生徒が通学しやすい立地である。
- ・ 駐車スペースがあり、自家用車での通学を希望する生徒に対応できる。
- ・ 夜間中学と新潟市立明鏡高等学校には、目指す姿や取組の方向性において共通点があり、両校が連携することにより、より充実した活動を行うことが期待できる。

2ページへ続く

3 校舎の使い方について

- 夜間中学は、明鏡高校から独立した別の学校として設置します。
- 夜間中学の普通教室は、3階教室のうち、明鏡高校夜間部が使用しない教室を使用します。（下の表をご参照ください）
- 体育館や音楽室などは、明鏡高校夜間部と時間割を調整し、同じ教室を共用します。
- 夜間中学専用の職員室と校長室を設けます。

【普通教室の使用イメージ】

	17:30 頃まで	17:30 頃以降
2 階普通教室	明鏡高校午前部が使用	明鏡高校夜間部が使用
3 階普通教室	明鏡高校午前部が使用	明鏡高校夜間部と夜間中学が使用

4 今後の予定

現在、有識者会議の委員からご意見・ご助言をいただきながら、「新潟市立夜間中学設置基本計画」（以下、基本計画）の策定に向けた準備を進めています。基本計画の中には、学校が目指す姿や設置予定場所、設置予定時期、学級数、入学対象者、校時表、授業の進め方、職員体制などに関する方針を定めます。

基本計画の素案ができましたら、令和8年1月頃をめどに地域の皆様にご説明したいと考えています。合わせて、広く市民の皆様にも素案を公表してご意見を募集したのち、同年2～3月頃に、正式な基本計画を公表する予定です。具体的なスケジュールは以下の通りです。

<令和7～8年>

○令和7年12月 ～令和8年1月頃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の皆様に、基本計画の素案についてご説明します。 （詳細はあらためてお知らせします。） ・ 基本計画の素案を市民に公表し、ご意見を募集します。あわせて、校名の公募を行います。
----------------------	---



○2～3月頃	基本計画を策定・公表します。校名を発表します。
--------	-------------------------



○4月以降	入学希望者に向けた学校説明会を開催するなど、開校に向けた準備を進めます。
-------	--------------------------------------

<令和9年>



○4月	新潟市立夜間中学 開校
-----	-------------

「夜間中学とは？」

全国に設置されている公立夜間中学の主な特色を説明します

1 夜間中学には、どのような人が通っているのですか？

⇒ 夜間中学は、**学齢期を過ぎた方**（満16歳以上の方）のうち、戦後の混乱期に中学校に通えなかったなど、様々な理由によって**義務教育を修了していない方**や、不登校などの理由により、**義務教育を十分に受けられないまま中学校を卒業した方**が通う学校です。国籍は問いません。

「学びたい」、「学び直したい」という思いをもった様々な年代や国籍の方々が、一緒に学んでいます。

2 全国には、どれくらいの数の公立夜間中学があるのですか？

⇒ 15政令市と26都道府県に**62校**が設置されています。（令和7年度現在）新潟県内には設置されていません。

3 何人くらいの生徒が通っているのですか？

⇒ 全国で約2,000人の生徒が通っており、1校あたりの**平均生徒数は37人**です。（令和6年度文部科学省調査より）

4 どのような授業を行っているのですか？ 誰が授業を行っているのですか？

⇒ 国語、社会、数学、保健体育など、昼間の中学校と同じ教科の授業を行っており、中学校教員免許状を持った**公立中学校の教員が授業を担当**しています。

5 授業時間は何時ころですか？

⇒ **月曜日から金曜日の17:30頃から21:00頃**にかけて、授業を行っています。夏休み、冬休み、春休みがあります。

新潟市が設置する夜間中学では、明鏡高校夜間部の校時表に合わせて授業を行う予定です。（詳しい時間は、現在検討中です）

10月15日（水）、近隣の町内会長・自治会長の皆様にご説明しました。
その際にいただいたご質問と回答の一部を紹介します。

質問1 新潟市の夜間中学では、どのような年代の方の入学を想定していますか？

【回答】新潟市が昨年度行った調査の結果から、20歳代から50歳代の方の入学が多くなると想定していますが、他都市の事例から、60歳代以上の方の入学も一定数あると考えています。

質問2 新潟市の夜間中学には、外国籍の方も通うのですか？

【回答】「①本国又は日本で義務教育を修了していない方」、「②不登校などにより十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方」という、いずれかの条件を満たした外国籍住民の方は、入学可能です。ただし、「日本語だけ学びたい」という方は入学できません。

質問3 入学試験はあるのですか？

【回答】入学前には、住民票の写しの提出や、面接の実施、体験入学会への参加を必須とすることを検討しています。これは、入学資格を満たしていることを確認し、学習への意欲や学習の習熟度を把握するためのものですので、合否を決めるものではありません。

なお、外国籍住民の方が入学を希望する際は、日本に在留資格があることを証明する書類の提出を求める予定です。

地域の中には、「こういった生徒が通うのか分からないので不安だ」という方もいらっしゃると思いますので、そうした不安を少しでも軽減・解消できるよう、方策を検討していきたいと考えています。

質問4 入学希望者が少人数でも開校するのですか？

【回答】入学者が少人数でも開校します。令和以降に公立夜間中学を開校した他の政令指定都市の事例を見ると、少ないところでは、生徒数が10人台という学校も複数あります。

質問5 学校の名前はどのようなになりますか？ 教職員の配置はどうなりますか？

【回答】夜間中学は、明鏡高校とは「別の学校」になりますので、校名は別途、公募などにより決定します。校長をはじめとした夜間中学の教職員は、明鏡高校とは別の校長や教職員を配置します。

質問6 学校行事はどうなりますか？

【回答】学校行事の実施は検討中です。実施する場合は、明鏡高校と別々に実施することを想定していますが、開校後の生徒の状況や教育的効果等を考慮しながら、明鏡高校との合同開催についても検討したいと考えています。

質問7 地域への情報発信などは考えていますか？

【回答】新潟市内のすべての市立学校園では、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入し、地域の方から学校運営に参画していただくしくみを取り入れています。

新潟市が設置する夜間中学においても、学校運営協議会を設置し、地域の声をお聞きしながら地域と連携した教育活動を推進し、情報発信を行っていくことにしています。

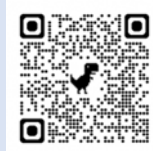
□■□ なぜ夜間中学をつくるのですか？ □■□

義務教育を十分に受けられないまま学齢期を過ぎた方などに教育を受ける機会を保障するため、国は、すべての都道府県・政令指定都市に夜間中学を設置することを目指しています。

昨年度、新潟市では、夜間中学に関するアンケート調査を行い、「夜間中学に通いたい」というニーズが一定数あることが確認できました。こうしたことから、新潟市内に公立夜間中学を設置する必要があると判断しました。

アンケート調査の結果など、夜間中学に関する情報は、新潟市ホームページに掲載しています。 **新潟市 夜間中学** で検索してご覧ください。

右の二次元コードからもアクセスできます。



画像出典：政府広報オンライン

(<https://www.gov-online.go.jp/article/202412/entry-6818.html>)

【お問い合わせ先】

新潟市教育委員会事務局 教育総務課（夜間中学開設準備室）

電話：025-226-3180